

平成29年度 公益財団法人福岡県産業・科学技術振興財団 有機EL分野参入促進支援補助金公募要領

※本補助金は福岡県の公益財団法人福岡県産業・科学技術振興財団に対する補助金の交付を前提とします。

1. 事業の目的

福岡県内に事業所を持ち、有機EL分野※への参入又は有機EL分野における事業拡大を目指す企業の製品開発、販路開拓等に対する補助を行うことによる福岡県における有機EL関連産業の振興を目的とします。

※有機ELを用いた製品、有機EL材料（周辺材料を含みます。）、有機EL製造装置、有機EL製造装置部品及び有機EL評価装置等の分野を指します。

2. 応募対象者及び支援対象事業

この補助金の応募対象者及び支援対象事業は、次の要件を全て満たすものとします。

(1) 応募対象者

- ・ 福岡県内に事業所を持つ企業。（応募時に福岡県内に事業所を持っていない企業であっても、補助対象期間内に事業所を持つ予定がある場合は応募可能とします。）

(2) 支援対象事業

- ・ 有機EL分野への参入又は有機EL分野における事業拡大を目指した製品開発、販路開拓等。

※同一内容の事業について、国や地方自治体等の助成を受ける場合は、応募の対象外となる場合があります。

3. 補助対象期間

交付決定の日から平成30年2月28日（水）まで。

4. 補助対象経費、補助率、補助金の額の範囲、採択予定件数

(1) 補助対象経費

補助対象経費は事業の遂行に必要な以下に掲げる費目の経費です。

費目：設備備品費、人件費、消耗品費、旅費、諸謝金、借損料、委託費（調査等委託費を含みます。）、産業財産権等取得経費、展示会出展等経費、その他の経費

※設備備品費及び消耗品費については、汎用性の高い事務用品及び機械等並びに販売を目的とした商品の原材料等は補助対象外といたします。

※人件費については、本事業に直接従事する者の製品開発業務及び販路開拓業務に係る時間に対応する人件費のみ補助対象経費といたします。

※旅費については、特別車両料金、ビジネスクラス等の運賃、自家用車等のガソリン代及びタクシー代等は補助対象外といたします。

※諸謝金については、補助事業者が定める規程等に則っており、社会通念上の常識的な金額の範囲内である場合に限り補助対象経費といたします。

※公益財団法人福岡県産業・科学技術振興財団では、有機ELに係るデバイス試作・評価等の受託を行っておりますが、本事業において当財団に試作・評価等を委託する場合は、当該費用は補助対象外と致します。

※食糧費及び振込手数料はどの費目においても補助対象外といたします。

※消費税及び地方消費税に係る経費（旅費等の内税を含む。）は補助対象外といたします。

(2) 補助率

補助対象経費の1/2以内。

(3) 補助金の額の範囲

1件につき100万円以上、500万円以下。

(4) 採択予定件数

2～4件程度。

5. 募集期間

平成29年6月1日（木）～7月31日（月） 17時15分まで（必着）。

6. 応募方法

郵送又は持参により、提出書類一式を公益財団法人福岡県産業・科学技術振興財団有機光エレクトロニクス部有機光エレクトロニクス実用化開発センター（〒819-0388 福岡市西区九大新町5番地14）へ提出してください。

7. 提出書類

(1) 提出書類

- ・ 申込書（様式1）
- ・ 別紙1 事業計画書（様式任意）
- ・ 別紙2 経費内訳書

(2) 別紙1 事業計画書記載要領

- ・ A4用紙5ページ程度で作成してください。
- ・ 1ページ目に①事業テーマ名、②事業責任者役職・氏名（代表者と同一である必要はありません。）、③連絡担当者役職・氏名・連絡先（住所・電話番号・メールアドレス）④事業概要（200字以内）を必ず記載してください。

- ・ 「8. 審査項目」で示す6つの項目について、必ず対応する説明を記載してください。また、説明にはどの審査項目に対応しているのか分かりやすいように工夫してタイトルを付けてください。
- ・ 事業全体の概略図（ポンチ絵）を付けていただいても構いません。なお、概略図を付けない場合に審査で不利になることはありません。

8. 審査項目

応募書類については、以下の各号に掲げる項目について総合的に判断し、内定者を決定します。なお、必要に応じてヒアリングを行います。

- (1) 製品開発、販路開拓等の実現可能性。
- (2) 関連する産業財産権等の保有状況及び取得可能性。
- (3) 参入又は事業拡大を目指す市場の規模。
- (4) 獲得が期待できる市場占有率（シェア）。
- (5) 競合製品等と比較した製品の優位性。
- (6) 福岡県の有機 EL 関連産業に与える波及効果。

9. 審査結果の通知

審査結果については、原則として平成29年8月中に通知する予定です。なお、審査結果の通知前後を問わず、審査内容に係る質問には回答いたしません。

10. スケジュール（予定）

平成29年6月1日	募集開始
7月31日	募集終了
8月中	審査結果通知
9月上旬まで	交付申請
9月中旬	交付決定（補助対象期間開始）
平成30年2月28日	補助対象期間終了
3月上旬まで	実績報告
3月中旬	額の確定
3月下旬まで	精算交付請求
4月中	精算交付

11. 補助事業者の義務

本事業に採択された事業者は、別途補助金の交付申請を行い、交付決定通知後に「福岡県産業・科学技術振興財団有機 EL 分野参入促進支援補助金交付要綱」に従って事業を実施していただきます（従わない場合、交付決定の取消及び補助金の返還指示を

行う場合があります。)。特に、以下の各号に掲げる事項に注意してください。

- (1) 補助事業の内容を変更しようとするとき、又は補助事業を中止・廃止しようとするときは、事前に申請し、承認を受けること。
- (2) 報告書等の書類の提出は遅滞なく行うこと。
- (3) 補助事業に要する経費の経理処理については、支払いに関する見積書・契約書・納品書・請求書及び支払いの事実を証する書類等（人件費については作業日報、給与支払明細書及び支払の事実を証する書類等）を整理し、写しを提出すること（これらの書類が確認されない場合は補助対象経費とすることができません。）。
- (4) 必要に応じて行う現地調査に応じること。

12. 問い合わせ先

問い合わせは電子メールにより受け付けます。問い合わせ先は以下のとおりです。

公益財団法人福岡県産業・科学技術振興財団有機光エレクトロニクス部

有機光エレクトロニクス実用化開発センター 安永

Email:d-yasunaga@ist.or.jp

13. その他

- (1) 交付決定を受けた事業を実施する企業名、所在地、事業テーマ名は公表させていただきますので、あらかじめ御了承の上、応募してください。
- (2) 補助事業に要する経費は、交付決定通知日以降に発生し、平成30年2月28日、又は補助事業完了のいずれか早い方までに支払額が確定し、かつ実績報告書の提出日までに支払った経費とします。
- (3) 補助金は原則精算交付とし、補助事業終了後、実績報告書に基づいて補助金額を確定した後に交付します。
- (4) 補助事業によって得られた産業財産権等の成果は、原則として、補助金を受けた企業に帰属します。